

	1)大いに力を入れる	2)ある程度は力を入れる	3)多少は取り組む	4)全く力を入れていない
d.生活の中の有意義な役割や目標の重視	1	2	3	4
e.当事者のエンパワメントの重視	1	2	3	4
f.当事者の自己責任の尊重	1	2	3	4

問5 前問のような各要素を踏まえた取り組みを、これから貴事業所では増やしていくことが必要だと思いますか。もっとも当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | | | | |
|------------|-----------|--------------|--------------|---------------|
| 1) 大いにそう思う | 2) 少しそう思う | 3) どちらとも言えない | 4) あまりそう思わない | 5) まったくそう思わない |
|------------|-----------|--------------|--------------|---------------|

問6 以下にあげる取組みは、代表的な「リカバリー志向サービス」として注目されているものです。これら取組みのうち、貴事業所で取り組んでいる活動がありますか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|------------------------|--|
| 1) 元気回復行動プラン(WRAP) | 8) 援助付き住居 (ハウジングファースト等) |
| 2) 疾病管理とリカバリー(IMR) | 9) 重複障害(物質使用と精神疾患の重複障害)のための統合治療 |
| 3) ストレngths志向のケアマネジメント | 10) 包括型地域生活支援プログラム(ACT) |
| 4) ピアサポートサービス | 11) 治療や支援の共同意思決定 (SDM/SHARE など) |
| 5) ピア支援者が運営する組織 | 12) 当事者と協働作成によるクライシスプラン (JCP、Advance Directives 等) |
| 6) IPS 援助付き雇用 | 13) その他 (具体的に:) |
| 7) 援助付き教育 | 14) 以上に当てはまるものはない |

問7 貴事業所では、リカバリー志向活動を進める上で、どのくらい困難を感じていらっしゃいますか。もっとも当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | | | | |
|--------------|----------------|--------------|---------------|----------------|
| 1) 大いに困難を感じる | 2) ある程度は困難を感じる | 3) どちらとも言えない | 4) あまり困難を感じない | 5) まったく困難を感じない |
|--------------|----------------|--------------|---------------|----------------|

付問1【前問で1)か2)の「困難を感じる」を選んだ方】それはどのような困難でしょうか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 1) リカバリー志向活動に取り組む人材の確保 | 6) 多くのスタッフの意識がリカバリー志向活動に向かない困難 |
| 2) ピア支援者の確保 | 7) その他 (具体的に:) |
| 3) リカバリー志向活動に取り組む財源の確保 | |
| 4) リカバリー志向活動に取り組む知識・経験・ノウハウの乏しさ | 8) 以上に当てはまるものはない |
| 5) 事業所・法人全体の組織的合意形成の困難 | |

●●次にリカバリー志向活動に関連して、当機構が発行する『こころの元気+』のグループ活用の現状と可能性についてうかがいます●●

私たち NPO コンボが発行するメンタルヘルスマガジン『こころの元気+』は、精神障害のある当事者それぞれのリカバリー実現を、支援者・家族・市民そして当事者相互の支援などにより、みんなで協働して精神障害のある当事者を応援することを旨とした雑誌です (見本誌は同封しています)。

まず貴事業所における、現在の『こころの元気+』の活用状況をおうかがいします。

問8 あなたは、これまでにメンタルヘルスマガジン『こころの元気+』をご覧になったり、お読みになったことがありますか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | | |
|------------------------------|--------------------|-------------------------|
| 1) 雑誌の名前を聞いたことがある | 2) 雑誌を見かけたことがある | 3) 手に取ったことがある |
| 4) 読んだことがある | 5) 所属する組織が定期購読している | 6) あなた様ご自身が定期購読している(いた) |
| 7) その他() | | |
| 8) 存在を知らない。あるいは以上に当てはまるものがない | | |

問9 貴事業所では、メンタルヘルスマガジン『こころの元気+』を導入していらっしゃいますか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- 1) 1部門で購読している 2) 複数部門(_____ 部門)で購読している 3) 導入を検討している
4) 以前購読していたが現在はない 5) 導入を検討したことはない
6) その他 (具体的に _____)
7) 以上のいずれも当てはまるものはない

付問【前問で1)2)4)にご回答頂いた場合】『こころの元気+』を導入している部門は、以下のどれが該当するでしょうか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- 1) 貴事業所 2) 貴事業所が所属する法人内の他事業所 3) 貴事業所関連の当事者会
4) 貴事業所関連の家族会 5) 貴事業所の職員勉強会(含法人各部門)
6) 貴事業所以外も含めた関連の当事者会 7) 貴事業所以外も含めた関連の家族会
8) 地域精神保健福祉関係者の勉強会 9) その他 (具体的に: _____)
10) 導入した部門はない

●●『こころの元気+』の読み合わせ等グループ活動についてうかがいます●●

最近、『こころの元気+』を、デイケアや作業療法、病棟のグループなどで、当事者や支援者がみんなで読み合わせをするグループ活動が広がっています。

問10 あなた様、あるいは貴事業所では、これまでに『こころの元気+』をグループ・集団(2人以上)で読んだこと、活用したことがありますか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- 1) これまで継続的にグループで読んでいる 2) 継続的ではないがグループで読んだこと、活用経験がある
3) 自身に関わる活動ではないが、貴事業所内ではグループでの活用がある
4) 自身に関わる活動ではないが、貴事業所内でのグループ活用は分からない
5) グループ活用はないと思う
6) その他(具体的に: _____)

問11【前問で1)~3)にご回答頂いた場合】『こころの元気+』をみんなで読み合わせをするグループ活動は、いくつの部門で行っていらっしゃいますか。当てはまるものに1つに○印をつけ、該当する数字を記入してください。

- 1) 1部門で行っている 2) 複数部門(_____ 部門)で行っている
3) その他 (具体的に: _____)
4) グループでの読み合わせ等の活動を行ったことはない

付問1【前問で1)~3)にご回答頂いた場合】『こころの元気+』の読み合わせ等グループ活動を導入している部門は、以下のどれが該当するでしょうか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- 1) 貴事業所 2) 貴事業所が所属する法人内の他事業所 3) 貴事業所関連の当事者会
4) 貴事業所関連の家族会 5) 貴事業所の職員勉強会(含法人各部門)
6) 貴事業所以外も含めた関連の当事者会 7) 貴事業所以外も含めた関連の家族会
8) 地域精神保健福祉関係者の勉強会 9) その他 (具体的に: _____)
10) 読み合わせを導入した部門はない

付問2【問11で1)~3)にご回答頂いた場合】貴事業所の『こころの元気+』の読み合わせ会には、どのような方が参加されているのでしょうか。当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- 1) 部門を利用する精神障害当事者 2) ピアスタッフ(当事者スタッフ) 3) 事業所職員・スタッフ
4) 法人の職員・スタッフ 5) 法人外の関係者(具体的に: _____)
7) その他(具体的に: _____) 8) 以上のいずれも該当しない

付問3【問11で1)~3)にご回答頂いた場合】どのように読み合わせをされているのか、工夫していらっしゃるがあれば、以下に具体的にご記入頂けると幸いです。

問12 貴事業所において、リハビリ志向活動を普及するために『こころの元気+』のグループ活用を進めることについて、あなたのご意見をお伺いします。もっとも当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | | | | |
|------------------|------------------|-----------------|----------------|---------------|
| 1) 重要であり活用を強化したい | 2) 重要であり導入を検討したい | 3) 重要だが直ぐに導入は困難 | 4) あまり重要性は認めない | 5) 全く重要性は認めない |
|------------------|------------------|-----------------|----------------|---------------|

問13 今後、当機構では『こころの元気+』を、グループ・集団で読み合わせいただく機会を増やす取組みを進めたいと考えています。このことについて、あなたのお考えをお聞かせください(当てはまるもの1つに○)。

- | | | | | |
|-------------------|------------------|-----------------|----------------|---------------|
| 1) 重要であり積極的に協力したい | 2) 重要であり協力を検討したい | 3) 重要だが直ぐに協力は困難 | 4) あまり重要性は認めない | 5) 全く重要性は認めない |
|-------------------|------------------|-----------------|----------------|---------------|

●●支援者を主な対象にしたE(電子)ジャーナル『こころの元気+』の発刊について●●

『こころの元気+』は、今後もっと多くの精神保健福祉の支援者にもお読み頂きたいと考えています。2020年度からは、主に精神保健福祉の支援者を対象にしたE(電子)ジャーナル(現在の『こころの元気+』の記事を元に関連する追加情報を提供)を発行することを計画しています。『こころの元気+』の輪読方法なども連載する予定です。

問14 以上のようなE(電子)ジャーナルの取組みについて、あなたのご意見をお伺いします。もっとも当てはまるもの1つに○印をつけてください。

- | | | | | |
|--------------|----------------|--------------|---------------|------------|
| 1) 大いに期待している | 2) ある程度は期待している | 3) どちらとも言えない | 4) あまり期待していない | 5) 期待していない |
|--------------|----------------|--------------|---------------|------------|

付問1【前問で1)2)と回答した方】どのようなことを期待するのか、アイデアや工夫などがあれば、ご教示いただくと幸いです。

●●最後に貴事業所の概要についてお伺いします●●

問15 貴事業所が所属する法人についてあてはまるものに1つに○印をお付けください。

- | | | | |
|-----------|---------------------|---------------------|---------|
| 1) 社会福祉法人 | 2) NPO 法人、認定 NPO 法人 | 3) 株式会社 | 4) 医療法人 |
| 5) 一般社団法人 | 6) 公益社団法人 | 7) その他(具体的に: _____) | |

問16 貴事業所は、以下のどの事業を実施していますか。あてはまるものすべてに○印をお付けください。

- | | | | |
|---------------------|-------------|---------------|---------------|
| 1) 地域活動支援事業 | 2) 相談支援事業 | 3) 就労継続支援 A 型 | 4) 就労継続支援 B 型 |
| 5) 自立訓練事業(生活訓練) | 6) 就労移行支援事業 | 7) 就労定着支援事業 | |
| 8) その他(具体的に: _____) | | | |

問17 貴事業所の設立年と職員数についてご教示ください。

設立年: _____ 年 / 職員数: 常勤職員 _____ 名、非常勤職員 _____ 名
--

問18 ご回答頂いた担当者様のお立場、職種等について当てはまるものいくつでも○印をつけてください。

- | |
|--|
| 立場: 1) 法人代表者 2) 法人理事 3) 事業所代表者 4) サービス管理責任者 5) 主任等 6) その他(_____) |
| 職種: 1) 精神保健福祉士 2) 社会福祉士 3) 作業療法士 4) 看護師 5) その他(_____) |

●お忙しい中、調査にご協力頂き、誠にありがとうございました●